

地域研究委員会 地域情報分科会

(第24期第3回)

議事要旨

日 時：2018年7月31日（金）14:00～16:00

場 所：日本学会議6階 6-A(1) 会議室

出席者：浅見泰司, 石川徹, 石川義孝, 伊藤悟, 岡橋秀典, 岡本耕平, 小口高, 貴志俊彦, 白藤博行, 橋本雄一, 原正一郎, 春山成子, 森田喬, 矢野桂司, 山田育穂, 山本佳世子

欠席者：伊藤香織, 碓井照子, 村山泰啓, 村山祐司

<配布資料>

- (1) 前回議事要旨
- (2) 広域アジアを対象とした歴史地名・歴史名称を基軸とする時空間情報基盤の構築
- (3) 東京大学地域未来社会連携研究機構の設置について
- (4) 東京大学地域未来社会連携研究機構の概要
- (5) 特別推進研究
- (6) 報告「地名標準化の現状と課題」(案)
- (7) 国土数値情報をはじめとする汎用・基盤的データの存続に関する意見
- (8) 年次報告 地域研究委員会地域情報分科会
- (9) IGU 分科会公開シンポジウム「現代日本における地名標準化の意義を考える」(案)
- (10) 大型研究計画の策定方針(案)

<議事概要>

1. 前回分科会の議事要旨の確認

第2回分科会の議事要旨が確認された。

2. 地名に関する報告(案)について

IGU分科会地名小委員会から提出された報告「地名標準化の現状と課題」(案)について、意見交換の後、当初予定通り、報告としての公表を進めることが確認された。また、公開シンポジウム「現代日本における地名標準化の意義を考える」(案)について、来年3月をめどに、開催を検討することとなった。

3. 大型研究計画の申請について

地域の知小委員会での議論をもとに、学術的重要性・緊急性などを中心に、今後の方向について、意見交換がなされた。

4. その他

橋本委員から、国土数値情報をはじめとする汎用・基盤的データの維持・更新に関する話題提供があり、今後、情報収集を進めることが確認された。次回の分科会は、11月ごろに開催する予定とし、今後日程調整を進めることとする。

以上